

京都岡本記念病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

承認番号	2021-10
研究課題名	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築（多施設共同・前向き観察研究）【Japan Endoscopy Database Project:JED-P】
研究責任者	【所属】 消化器内科 【氏名】 宮田 正年
研究主催機関	【主催機関】 日本消化器内視鏡学会 JED-P委員会 【代表者】 田中 聖人
研究期間	【開始】 2019/06/11 【終了】 2024/12/31
研究の背景・目的・意義・方法など	日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。 集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。 ●内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴 ●医療水準の評価 ●消化器内視鏡専門医、技師、看護師の適正な配置 ●早期癌登録に対する精確な情報収集 ●内視鏡検査、治療を受けた方の予後 ●内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集 ●これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性、など
対象者	内視鏡検査・治療を受けられた方
試料・情報等の利用目的、利用方法	本研究に登録されたデータを利用して、上記に記載されていない解析等を行い研究を実施する場合は、その都度日本消化器内視鏡学会の倫理委員会で科学性、倫理性、研究の意義、個人情報保護の観点から審査され可否が決定されます。
研究に用いる試料・情報の種類	検査日、年齢、性別、抗血栓薬（使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細）、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、外来・入院、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、手技中偶発症、実施医師名、副実施医師名、内視鏡看護師・技師名、生涯大腸内視鏡歴など。
備考	研究計画書の改訂；質問への対応、対象期間の定義の明確化、記載整備を目的とした、軽微な修正 ※河端委員長は申請者側となるため、加藤副委員長名で報告書を作成する。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、京都岡本記念病院 臨床研究センター 臨床研究管理室 までお問い合わせ下さい。

TEL 0774-48-5500

Fax 0774-48-5553